

2024年6月17日

株主各位

会社名 株式会社TOKAIホールディングス
代表者名 代表取締役社長 小栗 勝男
(コード番号 3167、東証プライム市場)

「第13回定時株主総会招集ご通知」記載事項の一部修正について

2024年6月4日付で電子提供措置を開始いたしました当社の第13回定時株主総会招集ご通知の「第13回定時株主総会の招集に際しての電子提供措置事項」(交付書面省略事項)のうち、「金融商品に関する注記」につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正箇所

第13回定時株主総会の招集に際しての電子提供措置事項(交付書面省略事項)

③ 連結計算書類の連結注記表

金融商品に関する注記

3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項 (18~19ページ)

2. 修正内容

修正箇所に下線 を付しております。

(18ページ)

(1) 時価で連結貸借対照表に計上している金融商品

【修正前】

(単位：百万円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券				
その他有価証券				
株式	10,045	—	—	10,045
資産計	10,045	—	—	10,045

【修正後】

(単位：百万円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券				
其他有価証券				
株式	10,045	—	—	10,045
資産計	10,045	—	—	10,045
<u>デリバティブ取引</u>	<u>—</u>	<u>1,631</u>	<u>—</u>	<u>1,631</u>

(19ページ)

(※) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

デリバティブ取引

【修正前】

デリバティブ取引

金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている長期借入金と一体で処理されているため、その時価は、当該長期借入金の時価に含めて記載しております（下記「短期借入金、長期借入金（1年以内を含む）、リース債務（1年以内含む）」参照）。

【修正後】

デリバティブ取引

取引金融機関から提示された価格等に基づき算定しており、レベル2の時価に分類しております。

金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている長期借入金と一体で処理されているため、その時価は、当該長期借入金の時価に含めて記載しております（下記「短期借入金、長期借入金（1年以内を含む）、リース債務（1年以内含む）」参照）。

以上